

## 2 授業科目の概要

<工学研究科 ロボット理工学専攻（修士課程）>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
特別研究	特別研究A (研究指導)	1前	2			8		2	1		
	特別研究B (研究指導)	1後	2			8		2	1		
	特別研究C (研究指導)	2前		2		8		2	1		
	特別研究D (研究指導)	2後		2		8		2	1		
基礎科目	ロボットプログラミング	1前		2		1					
	ロボット動力学	1後		2		2				1	
	ロボットシステム制御学	2前		2		1					
	実践英語A	1前	2							1	
	実践英語B	1後	2							1	
専門科目	ロボットメカトロニクス	1・2前		2		1					
	ロボットアクチュエータ	1・2前		2		1					
	ロボットモーション演習	1・2後		2		2		1			
	ロボットインテリジェンス	1・2前		2		1					
	自律エージェント-ロボットシステム(特許案件ロボット工学)	1・2後		2				1			
	システム神経科学特論	1・2前		2		1					
	ロボットビジョン演習	1・2後		2		1		1			
	システムロボティクス	1・2前		2		1					
	システムロボティクス	1・2後		2						2	
	システム最適設計	1・2前		2		1					
ヒューマン-ロボットインタラクション演習	1・2後		2		1		1				
研究科共通	高速現象と可視化技術	1・2後		2						1	
	工業数学特別講義	1・2前		2						1	
	情報数理工学特別講義	1・2前		2						1	
	原子力工学特別講義	1・2後		2						1	
	技術英語特別講義A	1・2前		2						1	
	技術英語特別講義B	1・2後		2						1	
	科学技術史	1後		2						1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
特別研究	特別研究A (研究指導)	1前	2			8		2	1		
	特別研究B (研究指導)	1後	2			8		2	1		
	特別研究C (研究指導)	2前		2		8		2	1		
	特別研究D (研究指導)	2後		2		8		2	1		
基礎科目	ロボットプログラミング	1前		2		1					
	ロボット動力学	1後		2		2				1	
	ロボットシステム制御学	2前		2		1					
	実践英語A	1前	2							1	
	実践英語B	1後	2							1	
専門科目	ロボットメカトロニクス	1・2前		2		1					
	ロボットアクチュエータ	1・2前		2		1					
	ロボットモーション演習	1・2後		2		2			1		
	ロボットインテリジェンス	1・2前		2		1					
	自律エージェント-ロボットシステム(特許案件ロボット工学)	1・2後		2				1			
	システム神経科学特論	1・2前		2		1					
	ロボットビジョン演習	1・2後		2		1		1			
	システムロボティクス	1・2前		2		1					
	システムロボティクス	1・2後		2						2	
	システム最適設計	1・2前		2		1					
ヒューマン-ロボットインタラクション演習	1・2後		2		1		1				
研究科共通	高速現象と可視化技術	1・2後		2						1	
	工業数学特別講義	1・2前		2						1	
	情報数理工学特別講義	1・2前		2						1	
	原子力工学特別講義	1・2後		2						1	
	技術英語特別講義A	1・2前		2						1	
	技術英語特別講義B	1・2後		2						1	
	科学技術史	1後		2						1	

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。  
 ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。  
 その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。  
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。  
 ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。  
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

**【平成30年度】**

特になし。
-------

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。  
 変更がない年度は「特になし。」と記入してください。  
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。  
 ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
4 科目	23 科目	0 科目	27 科目	4 科目 [0]	23 科目 [0]	0 科目 [0]	27 科目 [0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目・・・該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目・・・該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{27} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が, 「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。